

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-134738(P2019-134738A)

【公開日】令和1年8月15日(2019.8.15)

【年通号数】公開・登録公報2019-033

【出願番号】特願2018-17780(P2018-17780)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月14日(2021.5.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

可変表示を実行可能であり、特定期間に亘って遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

可変表示に関する情報を保留記憶情報として記憶する保留記憶手段と、

前記保留記憶情報に対応する保留表示と、実行中の可変表示に対応する対応表示と、を含む可変表示対応表示を表示する可変表示対応表示手段と、

前記特定期間へ制御されてからの進行状況を示唆可能に表示する示唆表示を行う示唆表示手段と、

前記示唆表示が行われているときに、当該示唆表示に関連して、当該示唆表示と異なる特定表示を表示する特定表示手段と、を備え、

前記示唆表示による前記特定期間へ制御されてからの進行状況の示唆は、前記特定期間へ制御されてからの進行状況に応じて示唆態様が異なる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(A) 可変表示を実行可能であり、特定期間に亘って遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

可変表示に関する情報を保留記憶情報として記憶する保留記憶手段と、

前記保留記憶情報に対応する保留表示と、実行中の可変表示に対応する対応表示と、を含む可変表示対応表示を表示する可変表示対応表示手段と、

前記特定期間へ制御されてからの進行状況を示唆可能に表示する示唆表示を行う示唆表示手段と、

前記示唆表示が行われているときに、当該示唆表示に関連して、当該示唆表示と異なる特定表示を表示する特定表示手段と、を備え、

前記示唆表示による前記特定期間へ制御されてからの進行状況の示唆は、前記特定期間

へ制御されてからの進行状況に応じて示唆態様が異なる、
ことを特徴とする遊技機。

(1) 特定期間(大当たり制御期間、確変制御期間等)に亘って遊技者にとって有利な有利状態(大当たり遊技状態、確変状態等)に制御可能な遊技機(パチンコ遊技機1等)であって、

前記特定期間へ制御されてからの進行状況を示唆可能に表示する(第何R目のラウンド期間に滞在しているか、第何回目の変動期間に滞在しているか等を示唆表示する等)示唆表示(図8-1のR回数アイコン画像237F001の揺動表示、図8-4の確変変動回数アイコン画像237F005の揺動表示等)を行う示唆表示手段(演出制御用CPU120、図7の大当たり中演出処理(S176)、可変表示中演出処理(S172)等)と、

前記示唆表示が行われているときに、当該示唆表示に関連して、当該示唆表示とは異なる特定表示(図8-1のR群エフェクト画像237F002の表示、図8-4の確変変動回数群エフェクト画像237F006の表示等)を表示する特定表示手段(演出制御用CPU120、図7の大当たり中演出処理(S176)、可変表示中演出処理(S172)等)とを備えた。